

2017年12月 信毎特別賞



JAながのは 長野県の

JAながの子ども共済みらい基金



JAながのは、長野県が取り組む子育て支援活動や、地産地消活動を、「農業」を通じて支えることで、信州の自然の恵みの素晴らしさ、食の大切さを子どもたちに伝えていきたいと考えます。
今回設立した「JAながの子ども共済みらい基金」は、地域のひとと子どもたちの「あたかなつながり」のなかで、子ども自身に困難を乗り越えて自立するための力をつけてもらうため、子どもたちの居場所づくり、学習支援、食事提供など、多岐にわたり多様な活動で、地域の子どもの活動支援のために使われます。
「JAながの子ども共済みらい基金」の趣旨や取り組みにご賛同いただける方からの寄付を随時受付けておりますので、お気軽に下記までお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉

寄付募集サイト ※「長野県みらいベース」運営 認定NPO 法人長野県みらい基金 info@mirai-kikin.or.jp	長野事務所 〒380-8570 長野県長野市南長野橋下692-2 長野県庁東庁舎1階 TEL 026-217-2220 FAX026-217-2221
---	--

※長野県みらいベースは、平成24年度に長野県が構築した公共的活動応援サイトです。

「JAながの子ども共済みらい基金」への寄付のお振り込み先

ながの農業協同組合本所
 座名称：特定非営利活動法人長野県みらい基金
 座番号：普通貯金 0001152

<http://www.mirai-kikin.or.jp>



JAながの
代表理事組長
豊田 実



子ども食堂
学生スタッフ



長野県知事
阿部 守一

地域の
子ども達の成長を
支えます!

育てるころ、育てるところ。



2017年12月8日付 7段見開き (左)

JAながの

[扱い ながのアド・ビューロ/制作 ズズサウルス]

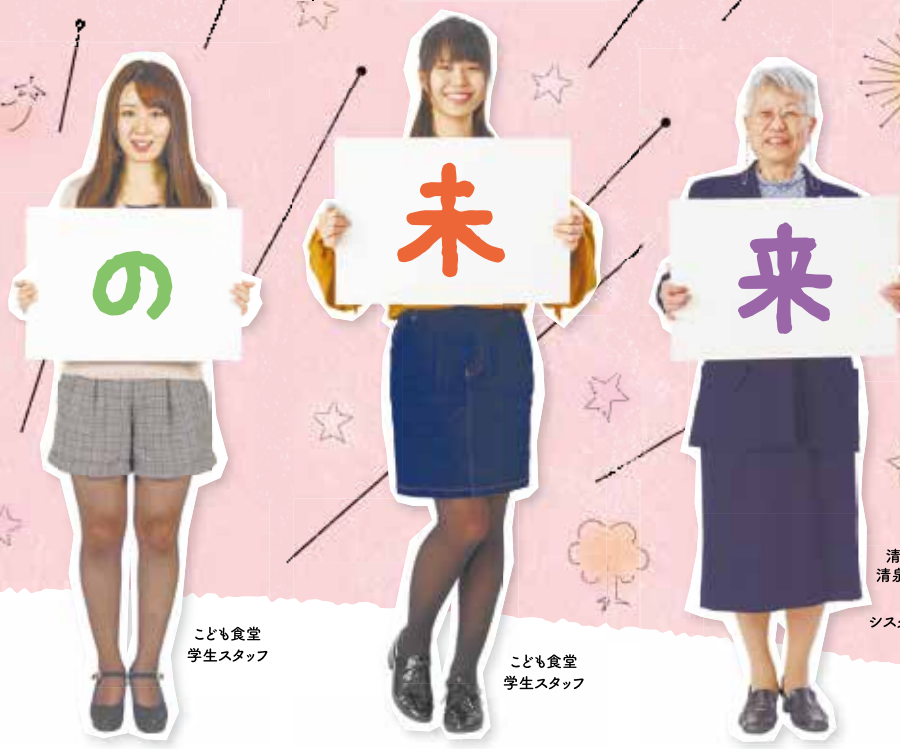
2017年12月 信毎特別賞

子どもの未来を応援します。



JAながのと清泉女学院大学・清泉女学院短期大学の連携が始まっています！

清泉女学院大学・清泉女学院短期大学は「清泉の教育」を次世代へと引き継ぐ【清泉百年プロジェクト】事業の一環として、「こどもの居場所づくり」と「子育て世代の応援」を目的とした「こども食堂」丘の上レストラン清泉」を開催しています。JAながのは食材提供を通じての取り組みを応援しています。さらにこの秋、県内外でJAながのが実施した農産物の販売・PRイベントに、こども食堂「丘の上レストラン清泉」の学生スタッフが参加し、その売上げの一部は「JAながのこども共済みらい基金」へ寄付されました。これからもJAながのは清泉女学院とともに「こどもたちが夢を諦めることのない未来づくり」を推進してまいります。



こども食堂
学生スタッフ

こども食堂
学生スタッフ

清泉女学院大学・
清泉女学院短期大学
理事長
シスター 塩谷 惇子



共同で実施した農産物の販売・PRイベントの様子
左：アグリフェスタ(10月14・15日 ビッグハット) 右：ながのfruit Marche in 銀座(11月4・5日 銀座NAGANO)

このプロジェクトは組合員・利用者が、健康で安心して暮らせる地域社会づくりへの貢献を目的としたJA共済「地域・農業活性化積立金」を活用しています。



豊かな食のあるしあわせな暮らし

長野県では、自然豊かな風土から生まれた農畜産物や食文化の“おいしさ”を広く県民の皆さんと共有し、豊かな食のあるしあわせな暮らし方を広げたいと考えています。このプロジェクトでは、JAながのと長野県が連携して食育、食の“地産地産”、県産農産物の消費拡大などを推進していきます。

2017年12月8日付 7段見開き (右)

JAながの [扱い ながのアド・ビューロ/制作 ズズサウルス]